

凸版印刷と JVC ケンウッド、メタバース上で音楽ライブの実証実験を実施

2人組音楽ユニット「どんぐりず」のバーチャル音楽ライブを通じて
メタバース上における音楽ライブ演出と大規模同時接続の両立を検証

凸版印刷株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長:磨 秀晴、以下 凸版印刷)と、株式会社 JVC ケンウッド(本社:神奈川県横浜市、代表取締役 社長執行役員 最高経営責任者:江口 祥一郎、以下 JVC ケンウッド)は、2人組音楽ユニット「どんぐりず」によるメタバース音楽ライブの実証実験を2022年3月26日(土)に開催します。

本実証実験では、VR空間上に構築した音楽ステージを舞台に、アバターに扮した2人組音楽ユニット「どんぐりず」がライブを行います。観客もオリジナルアバターとしてライブ会場に入ること、現実空間では味わうことのできないメタバースならではのライブ演出や、アーティストの世界へ没入する新たなライブ体験の提供を目指します。

本実証実験は一般募集による100名限定(抽選)で開催予定。メタバース上での音楽ライブにおける芸術表現技術(演出/パフォーマンス/空間設計/音響)や、メタバースへの大規模同時接続時の動作検証を行います。



■ 実証実験の背景

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、メタバース上での音楽ライブやアート鑑賞の機会が増加し、時間や場所の制約がなくなり鑑賞方法が多様化しています。

しかし、既存のプラットフォームを活用してメタバース上でイベントを実施すると、アバターデザインや鑑賞人数など、演出に制約が発生してしまう場合があります。そのような中で凸版印刷は、音楽を始めとしたアーティストが望む芸術表現を実現させるべく、演出面における制限を設けないVR技術の開発と基盤構築に関する研究/開発を進めています。

今回その研究の一環として、凸版印刷と JVC ケンウッドは、VR 空間上での音楽ライブ表現技術と、大規模同時接続時における動作検証を目的にメタバース音楽ライブの実証実験を実施します。

■ メタバース音楽ライブ実証実験「DONGURIZU Live at UNIVERSE」概要

タイトル	DONGURIZU Live at UNIVERSE
開催日時	2022年3月26日(土) 18:00~19:30
出演	どんぐりず
申し込み方法	定員 100 名の抽選制。参加費は無料です。申し込み条件などはこちらをご覧ください。 https://vr-art.world/dongurizuliveatuniverse
検証内容	①VR 空間における音楽ライブの芸術表現技術 (演出・パフォーマンス・空間設計・音響)に関する検証 ②大規模同時接続時の動作検証

■ 各社の役割

- ・凸版印刷 : 本実証全体の企画/会場の制作/演出エフェクトの制作・ディレクション
「どんぐりず」・ユーザーのアバターデザイン/文化・芸術領域向けメタバース基盤開発
- ・JVC ケンウッド: 「どんぐりず」の 3D モデルの制作/提供

■ 今後の目標

凸版印刷はメタバース上での様々な芸術表現技術の実現に向けて、アート向けメタバース基盤の研究・開発を進め、文化・芸術領域における新たな鑑賞体験の実現を目指します。

JVC ケンウッドは、With/After コロナ時代において急速に変化するエンターテインメント環境に対して、グループ会社の JVC ケンウッド・ビクターエンタテインメントとともに 3DCG 関連技術、XR 技術によりメタバース事業を含むエンターテインメントの DX を推進し、人と時空をつなぐ次世代事業への展開を図ります。

■ 出演アーティスト概要

・どんぐりず



ラッパー森、トラックメイカー・プロデューサーのチョモからなる二人組ユニット。音源、映像、アートワークに至るまでセルフプロデュースを一貫。2021年にリリースした「NO WAY」が中南米諸国を中心にストリーミング・ヒットを記録。世界 18 か国で Spotify バイラルチャートにランクインし、チリ、メキシコ、アルゼンチンでは 1 位を獲得。同年 9 月には ZOZO マリンスタジアムで開催された「SUPERSONIC 2021」に出演。ウィットにあふれるグループとディープなサウンドで中毒者を続出させている。

* 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

* 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以上